

令和6年産米の品質向上に向けて「良質米づくり研修会」を開催

県と関係団体で組織する「宮城県米づくり推進本部」では、水稻作柄に影響の大きい出穂期前後の栽培管理に向け、生産者や関係機関の皆様を対象に、高品質・安定生産に向けた技術情報の発信を目的に研修会を開催します。

研修会では、「暑さに負けない米づくりを目指して」をテーマに、仙台管区気象台から「今年の気象経過と今後の予測について」や、東北農政局から「令和5年夏の記録的高温に係る影響について」と題して講演いただく他、全農宮城県本部による県産米の販売情勢の紹介、古川農業試験場による本年産水稻の生育経過、今後の管理について技術研修を行います。報道機関の皆さまにおかれましては、ぜひ取材して下さるようお願いいたします。

記

- 1 研修会名称 令和6年産良質米づくり研修会「暑さに負けない米づくりを目指して」
- 2 日 時 令和6年7月5日（金曜日）午後1時30分から4時30分まで
- 3 場 所 宮城県古川農業試験場
所在地 大崎市古川大崎富国88 電話番号 0229-26-5100
- 4 主 催 宮城県米づくり推進本部、宮城県、全国農業協同組合連合会宮城県本部
- 5 内 容 午後1時30分～午後1時45分 情勢報告 みやぎ米の販売について
午後1時45分～午後3時10分 技術研修（座学）
（1）現在の水稻の生育状況について（古川農業試験場）
（2）高温対策技術について
イ 今年の気象経過と今後の予測について（仙台管区気象台）
ロ 令和5年夏の記録的高温に係る影響について（東北農政局）
ハ 今後の栽培管理について（古川農業試験場）
午後3時30分～午後4時30分 技術研修（試験場内ほ場 ※雨天の場合は室内研修予定）
（1）直播栽培について
（2）「だて正夢」「金のいぶき」の栽培管理について
- 6 参 加 水稻生産者、農業協同組合、市町村、県内農業関係機関、県関係機関
140名程度
- 7 そ の 他 雨天の場合は、現地ほ場研修を中止する場合がございますのでご了承願います。